

夢と志を育てる学園

TAMATE YAMA

玉手山学園広報

巻頭 理事長挨拶

玉手山学園にようこそ
「夢と志」を
形に行動に

2021
春夏号
vol.
96



関西福祉科学大学
関西福祉科学大学大学院
令和二年
卒業・修了証書 学位記授与式



関西女子短期大学
令和二年 第五十五回
卒業証書 学位記授与式



令和三年
入学式
関西福祉科学大学高等専修学校



DREAMS & WILLS

思 感

建学の精神「感恩」

人は さまざまな恩恵のもとで 生かされている
この真理に目覚め 感動 感謝から生まれる 豊かな心と情熱をもって
人の幸せを願い 行動するとき 私たちは成長し 社会に貢献できる
～「ありがとう」に出会い 気づき 感動 感謝の行動から
新しい「ありがとう」が生まれる～

Dreams & Wills



玉手山学園はめざす
ありがとうを大切にする 建学の精神「感恩」
「夢と志」“Dreams & Wills”を育てる
その豊かな心を形にし 行動する
できる方法を考える やってみる チャレンジする
元気 やる気で 夢中になる
笑い あいさつし 優しく接する

大学本館 1F TAMA KITCHEN 新しい写真映えスポット

玉手山学園によろこそ

新しい学生・生徒・園児、教職員(以下 学生構成員と称す)の皆さん、玉手山学園によろこそ。
学園を愛し、生涯の友と出会い、この街に親しんで(好きになって)ください。
学園におよそ5,000人、柏原の街に6万8千人 学園には大きなエネルギーがあります。

コロナ対応の協力に感謝 おかげで対面授業継続

令和2年度は学園構成員の皆さんが、コロナ予防のルール・マナーを守り、
色々なコロナ制限受容の“おかげさま”で、教育遂行(対面授業)ができました。
令和3年度もAll玉手山で豊かな学園生活を実現させましょう。

どんな学園?

玉手山学園といえば「夢と志」 □□といえば玉手山学園

答えを決めるのはあなた

建学の精神は「感恩」

「ありがとう」を大切に
「ありがとう」は人を育てる



2021.1.30 3号児生活発表会
“Kanjo短”OBが母校のこども園で
保育にあたる(働く)

「夢と志」を形に行動に

We raise up “Dreams & Wills”.

学園で 元気 やる気 が出て 夢中になるものが見つかる

各々の「夢と志」、その豊かな思い・心を形にして行動しましょう。

思っているだけでは勿体ないです。「夢と志」の芽生え・成長の機会はたくさんあります。逃す手はありません。

教職員は、この機会を提供し、学生・生徒・園児の「夢と志」をしっかりと応援します。

“夢は逃げない 逃げるのはいつも自分” この言葉を時々思い出しましょう。



2020.11.13 避難所運営演習(於 総合体育館 “Do夢”)
経験なし 自信なし でもできることをする

できる方法を考える ワクワクしながら

できない やらない理由(言い訳)より
できる チャレンジする方法を考えましょう。

やってみよう 失敗も成長につながる

そしてぜひ やってみましょう。
トライしなければ実現しません。
失敗してもチャレンジしての
失敗は成長につながります。

(失敗は恥ずかしくない)

自分を試す勇気を持ちましょう。



2021.3.20
この三輪自転車(シクロボリタン)で高齢者を送迎
FOP(福科大 オレンジプロジェクト)に参加しませんか



2021.2.27 高齢者カフェ (於 立教館(学内))
FOP 街の高齢者の方とコミュニケーションを



2021.3.16
Tama Squareで
高校生と園児がハイタッチ
玉手山学園の特長の一つ
自然な光景

笑顔 あいさつ 優しさ 豊かな心 幸せの出発点

笑顔を意識し 爽やかにあいさつし
優しく接する 気持ちのいいものです。

学園ブランド(評価)を醸成 決める(評価する)のは学生・生徒・園児

これら学園がめざすものが、すべての教職員に浸透し教学活動に具現化(表面化)され、
学生・生徒・園児の皆さんが実感し続けて、初めて本物の学園ブランド(評価)になります。
例えば、“夢と志(Dreams & Wills)” といえば玉手山学園。
玉手山学園といえば“やってみよう” そんな風に思われる学園をめざします。

学園のチャレンジ 一例

- ・コロナ対策と教育学修遂行の両立 対面授業重視(継続)
- ・卒業率向上 自主学修時間「増」
- ・学園食堂(Tama Café TAMA KITCHEN)を評判のレストランに
- ・地域連携(共生) 学園は街にも育てられる Tama Mate 他多数プログラムあり
- ・学園2号館(Learning Commons) 1,000人/日超え
特に国試前は活況! “臨泊”は?
- ・学園80周年(2022年)記念事業 学園構成員で楽しむ



2021.2.10 学園2号館3F Learning Commons
パーソナルブース満席(国試シーズン ほぼいつも)

何をするか考案するチームが
4月から始動!

For the students の視座

学園の教育活動の基本的視座は“*For the students*”、
「何ができるのか 何をすべきか」
学園教職員が持てる力を出し役割を果たして、
学園構成員が豊かに成長します。

恩 感

建学の精神「感恩」

理事長・学園長 江端 源治

大学・短大卒業式

大学・短大 学生支援センター 横山 学

3月23日(火)、大学生に対する卒業・修了証書学位記授与式を、3月18日(木)、短大生に対する卒業証書学位記授与式をそれぞれ挙行了しました。

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止、ソーシャルディスタンス確保のため、大学卒業式では2部制で挙

行了しました。また、新たな試みとして、当日ご来場いただけない保護者のみなさまに式典の様子をご視聴いただけるライブ配信を行いました。

巣立っていった卒業生のこれからの社会での活躍を祈念いたします。



大学・短大入学式

大学・短大 学生支援センター 横山 学

4月2日(金)、大学入学宣誓式が執り行われ学部生630名、大学院生15名が入学しました。また、4月1日(木)、短大入学宣誓式が執り行われ214名が入学しました。

大学は3部制で挙行、保護者のみなさまに対するライブ配信も行いました。大学入学式では「関西福祉科学大学の学生としての誇りを忘れず、勉学に励んでいく」旨の、短大入学式では「建学の精神“感恩”を体し諸規則を守り、専

心、勉学、修養に努める」旨のそれぞれの代表学生の誓いの言葉が述べられました。

新入学生のみなさんの学生生活が実り多きものになりますよう、教職員、力を合わせて全力でサポートしていきます。



高校卒業式

高校 豊島一欽

2月26日(金)、小雨の降る中、第73回卒業証書授与式が挙行され、344名が卒業しました。今年度は、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、様々な行事が中止、あるいは縮小の一年でした。卒業証書授与式についても、保護者は会場ではなく、教室でのLive中継による参加となりましたが、たくさんの先生方の協力により、無事終わることができました。答辞の中で、高校3年間を振り返ったときに友人・諸先生方への感謝の気持ち、何事にも挑戦し、努力する

ことの大切さ、そして、医療従事者への賛辞が述べられていました。本校の建学の精神である「感恩」が脈々と受け継がれている姿に、成長を感じる瞬間でもありました。まだまだ、「ウィズ コロナ」の新しい生活様式が求められる中、本校で学んだ「ありがとう、夢に向かっての志」を胸に、それぞれの道で活躍することを願っています。



高校入学式

高校 豊島一欽

今年は桜の開花が例年よりも早く、色鮮やかな葉桜の中、令和3年度の入学式が4月8日(木)に、記念講堂において厳かに行われました。学校長からの入学許可宣言を受け、新入生304名が関西福祉科学大学高等学校の一員に迎えられ、特別進学IIコースの大川彩葉さんが新入生の代表として高校生活への決意を力強く述べました。

残念ながら昨年度同様、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の観点から、新入生の保護者の方々には、高校本館の各教室に分散し、Live中継で参加していただきました。新しい環境で、夢の実現と飛躍を誓うわが子の姿に見入っておられるご様子でした。



楽しかった幼稚園での思い出を いつまでも大切に

幼稚園 畑段 光

3月17日(水)、年長児クラス青組の子どもたち106名が卒園式を迎えました。大きな記念講堂で、一人ひとりの名前が呼ばれると、子どもたちは元気に返事をし、園長先生から卒園証書の入った筒をもらいました。その時の子どもたちの堂々とした姿に、成長を感じました。

今年度は新型コロナウイルスの影響で様々なことが制限されている中、ご来賓の方々や保護者の方々のご協力のおかげで、無事に卒園式を挙行することができました。たくさんのあたたかい拍手で子どもたちを送っていただき、感謝しています。

これからは幼稚園での思い出を大切に、新しい場所でたくさん友達を作って、楽しい毎日を過ごしてくれることを願っています。



たのしみいっぱい! 入園式



幼稚園 松本 敦司

4月7日(水)、暖かい日差しの中、入園式が行われました。子どもたちは、お家の方と手をつないで、笑顔で幼稚園に来てくれました。保育室では、少しドキドキしながら担任の先生からクラスのカラー帽子を手渡してもらい、お話をしている姿がとても微笑ましかったです。

今年度の入園式も、新型コロナウイルス感染症拡大防止

対策を取りながら、時間を短縮し人数制限や消毒を徹底したうえで、無事に式が執り行われたことを本当にうれしく思います。

これから子どもたちと一緒に幼稚園でしかできない経験をたくさんして、楽しいことをいっぱい見つけていきたいと思います。

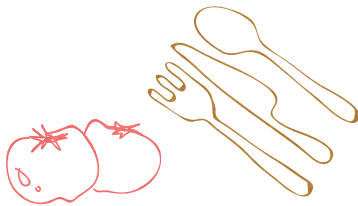




大学食堂をリニューアル 「TAMA KITCHEN (たまキッチン)」が 誕生しました

大学・短大 総務部 村川 建一

大学開学から親まれてきた大学食堂を大幅に改修し、優しい色合いで落ち着きのある空間が完成しました。2019(令和元)年にリニューアルオープンした学園本館食堂Tama Café(たまカフェ)と統一感を持たせています。主な改修ポイントは、

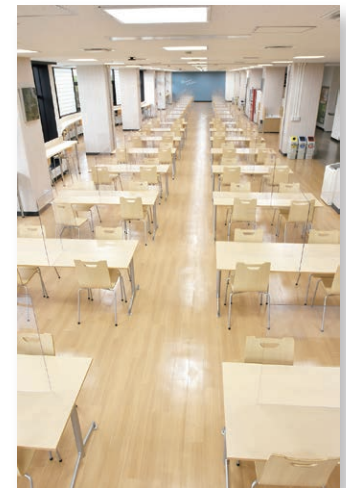


- ①床: 通路部分と食堂・学生ホール部分を床材の色で分けました。
- ②照明: 昼白色の照明を採用し、より明るい空間になりました。
- ③奥の壁面:
青系色に学園ビジョンの「Dreams & Wills」のステッカーを貼り、フオスポットを意識したデザインにしました。
- ④配膳カウンター:
真上にダウンライト(温白色)を設け、料理をより美味しく見せる工夫をしました。
- ⑤食べ残し処理:
専用の回収箱を設置し、衛生面の向上を図りました。
- ⑥手洗い: 自動水栓を採用し、衛生面の向上を図りました。



また、この改修は、法人本部施設部および学園食堂WTメンバーの協力により実現しました。

さらにこの改修を機に「TAMA KITCHEN(たまキッチン)」に名称を一新し、より一層、みなさまに利用される食堂になるよう、メニューの検討などに取り組みます。





ほいく・みゅーじっく・ふえすた 「第19回定期演奏会」



短大保育学科 福間 久美

保育学科2年間の学びの集大成として2月19日(金)に本学記念講堂で開催しました。

幕開けは、「アンサンブル研究」受講生による和太鼓パフォーマンス。エネルギー溢れる和太鼓の響きがひろがりました。続いて、ダンス部K-lequel。踊る喜びが表情と動きに現れ、観客を魅了するパフォーマンスでした。



次はピアノソロ演奏。選ばれた4名が緊張の中弾き終え、会場いっぱいの拍手をいただきました。

最後は2年生90名全員によるリレー連弾。声を掛け合いながら練習を重ね、本番では大きな達成感を得ることができました。「造形あそび研究」受講生が曲の世界をイメージして制作した造形物の登場で、より温かいステージになりました。

今回は、舞台のセッティング、照明、音響、アナウンスなど、演奏会運営のすべてのことに、学生と教員が協力して携わり作り上げました。4月から社会へ出る2年生は、この経験を活かしてくれることと期待しています。

お忙しい中、会場に足を運んでいただきました保護者、学園関係者のみなさまに感謝申し上げます。



保育進学コース 卒業公演

高校 中村 陽平

第6回目の保育進学コース卒業公演を、12月12日(土)に無事実施することができました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で実施が難しい状況でしたが、3年間の集大成であるこの卒業公演をなんとか実施したいという強い思いがありました。

感染予防対策を十分に講じ、声を発する劇などの演目はマスクを着用し、ピアノ演奏は共有道具となるため、演奏者が代わるごとに消毒を行いました。卒業公演のフィナーレとなる全員での合唱は残念ながら実施できないため、事前に数名ずつ録音したものを1つに合わせ、舞台上にいる生徒たちの後ろから流しました。

このような状況でしたが、本番に向けた練習の終盤になるにつれ、演技は回を重ねるごとに大きく堂々としたものになりました。また、音響や照明などの係の生徒と演技者との連携もスムーズになりました。



暗い話題の絶えなかったこの1年の最後に、生徒たちのたくましい姿と仲間を思いやる優しい言葉を聞くことができ、勇気と感動をいただきました。高校3年間の様々な経験と困難を乗り越えてきたという自信をもって、さらなる活躍をしてくれることを期待しています。

生徒会 3年生旅立ちの会

高校 平井 利明

2月24日(水)、生徒会主催による3年生旅立ちの会を実施しました。例年は記念講堂に3年生全員が集まって、実施しています。しかし、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、出演者だけが記念講堂の舞台上で演じ、生徒たちは教室でZOOMを観て楽しみました。

第1部は生徒会表彰式、藤蔭会役員さんによる祝辞等、第2部はコース別の内容でした。特別進学Iコースは、小体育館でのバレーボール、教室でのゲームや思い出動画を楽しみました。特別進学II・保育進学・進学コースは、有志約30名が出場し、リズムなぎなた、ダンス、歌、ピアノ演奏、バンド、3年間の思い出動画、サプライズ企画等を発表しました。準備する期間が大変短かったですが、さすがは3年生、最後は見

事に仕上げてくださいました。
教室では、笑いあり、感動あり、涙あり、生徒たちは集中して画面に見入り、舞台と教室が一体化し、とても思い出に残る楽しい旅立ちの会になりました。





令和2年度 クラブ活動報告 (12月以降)

前号に続き、12月以降のクラブ活動のおもな結果を報告させていただきます



なぎなた部

令和2年度新人大会兼全国選抜大会大阪府予選(1月)

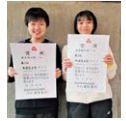
- 団体の部 第2位
- 個人の部 優勝
- 演技の部 1年 第3位、2年 第3位



バドミントン部

第68回大阪高等学校バドミントン選手権大会(1月)

- 女子の部 シングルス 第3位、ダブルス 第3位
- 男子の部 シングルス 第5位、ダブルス 第5位



日本拳法部

第25回全国高等学校日本拳法選抜大会(3月)

- 女子団体競技 優勝
- 男子個人競技 優勝、第3位、第5位
- 女子個人競技 第3位、第5位



吹奏楽部

第7回堺市アンサンブルコンテスト(1月)

ホルン四重奏 銀賞

第34回南大阪管打楽器ソロコンテスト(2月)

フルート独奏 金賞



卓球部

第35回近畿高等学校新人卓球大会(12月)

- 女子の部 学校対抗 ベスト32



美術漫画研究部

第41回大阪府高等学校芸術文化祭

美術・工芸部門(コンクール)展(1月)

デザイン部門 入選(3名)

工芸部門 入選



2020年 K'sコンサート

高校 安田 伸一



2020年K's コンサート・第13回定期演奏会は例年と違い、色々な思いを込めて、12月27日(日)に開催させていただきました。

新型コロナ禍で多くの演奏会が中止になり、そして吹奏楽コンクールもなくなりました。夏が終わり、3年生部員は1度も演奏会の機会がないまま受験に向かいました。

感染予防対策は日々忘れることなく行い、部員の健康管理に始まり、パート練習は少人数で、合奏は間隔を広く取って時間短縮、そんな中でK's コンサートの日が近づいてまいりました。開催と中止の狭間に立ちながらも、学園のみなさまのご支援により、開催に踏み切ることができました。

受験を終えた3年生部員が無事合格を手にし、戻って来てくれました。最後の最後に全員で演奏できたことは、最高の思い出になったことと、本当に嬉しく思っております。ご来場賜りましたみなさまからも高い評価をいただき、部員たちも涙ながらの思い出深い演奏会となりました。

最後に、ご支援いただきました学園のみなさま、卒業生ボランティアのみなさまに心より感謝と御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。





笑顔いっぱいの発表会

幼稚園 神庭 光花

2月13日(土)、2月14日(日)の両日、記念講堂で生活発表会が行われました。今年度は、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、各家庭1名の参加となりました。

今年度は、各クラスで、劇や合奏に取り組みました。劇遊びでは、最初は恥ずかしくて大きな声でセリフを言えないこともありましたが、しかし、段々と役になりきり楽しむ姿や、「ここはこうしたらどう?」と話し合う姿が見られました。合奏では、友達とそれぞれの楽器の音を合わせられるよう一生懸命取り組みました。発表会本番が近づいてくると「発表会はいつ?」とワクワクしながら、毎日練習してきた子どもたち。

そして、発表会当日。大きな舞台を前にドキドキしている姿も見うけられましたが、練習を重ねてきた子どもたちは自信たっぷりの表情でした。自信を持って、それぞれの役を伸び伸び表現したり、楽器を演奏したりする姿に、子どもたちの一年間の成長を感じることができました。発表会を終え、「楽しかった!」と言う子どもたちの姿は特別にキラキラして見えました。最後まで子どもたちに暖かい応援をしていただき、ありがとうございました。



ワクワク! ドキドキ! 発表会

幼稚園 井内 茜

1月30日(土)に乳児棟の生活発表会がありました。遊戯室のドアを開けるとたくさんのお客さんに、子どもたちはドキドキ!でも、保護者の方の温かい拍手に包まれながら、伸び伸びと表現遊びを楽しみました。

ピアノの音が聞こえてくると、体を揺らして手をパチパチする可愛いたんぼ組の子どもたち。少し恥ずかしそうに照れ笑いをしながらも、お星さまになりきって、「キラキラひ〜か〜る〜」と上手に歌って踊ってくれた、ちゅうりっぷ組の子どもたち。最後には、さすが乳児棟の年長組さん!大きな声でお話の中での表現を楽しみ、自信たっぷりの「ハイポーズ」には、大きくなったなあと感動しました。

今回の生活発表会を通じて改めて子どもたち一人ひとりの成長を感じ、微笑ましく可愛い姿をたくさん見る事が出来た発表会でした。



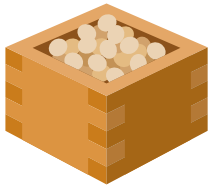


節分

幼稚園 稲垣 晃子

2月2日(火)の節分の日、園庭に子どもたちの元気な声が響き渡りました。そこにいたのは、おおきな赤鬼さんと緑鬼さん!子どもたちは、小さな手に豆を握りしめて、近づいてくる鬼に向かって、力いっぱい豆を投げていました。先生の後ろに隠れ、そっと覗いて見るものの、あまりにも怖い鬼の姿に両手で顔を覆い泣いてしまう子ども。何度も豆を掴むと「鬼はそと!」と、鬼に立ち向かう子ども。泣いたり笑ったり、子どもたちのいろいろな姿が見られました。豆をたくさん投げられた赤鬼と緑鬼は「イタタター!!」と、豆だらけになって、トボトボ歩いて帰っていきました。

鬼さんはちょっと怖かったけど、「みんなが健康で幸せに過ごせますように」との願いを込めた、楽しい行事となりました。



ました。今年度の赤鬼と緑鬼には、誰が入ってくださったでしょうか?答えはページの下にあります。子どもたちには内緒にしておいてくださいね。

楽しいひと時をありがとうございました。



色んな生き物がいっぱい

幼稚園 川口 杏奈

2月22日(月)、待ちに待った海遊館遠足!バスの中では、「ジンベイザメ何匹いるかなあ?」「行ったことあるで〜」など、友だちとの話はずみ、とても楽しみにしている様子でした。

館内に入る前に、海遊館の係りの方から「ジンベイザメは、みんなが四人並んだくらいのお大きさだよ」と教えてもらいました。いざ実物を見ると、「え〜!大きい〜!」「こっちに向かって来たらすごい迫力があるなあ」と、想像していた大きさと、実際に見た大きさの違いに、驚く姿がとても印象的でした。

館内では、クラスごとに手をつなぎ、生息域別に展示された世界中の海の生き物を見て回りました。また、アシカが飼育員の方にもらった魚を食べる姿や、手を振ったり投げキスをしたりする姿など、海の生き物の可愛い一面も、間近で観察することができました。

おうちでも、経験したことをお話したよと教えてくれました。海の生き物について、たくさん知ることができた楽しい一日でした。





学園元気メソッド

第16回 二上山登山

～ 明神山登山Again! ～



法人本部財務部 西 富子

私は勤続45年の明神山のヤマウバ(理事長命名)です。「つかみはOK!」(笑) 第1回目から現在まで、二上山登山のお世話をさせていただいています。

二上山登山は、平成23年に学園教職員、学生生徒等の枠を越えて何か楽しいことをしたい、そして愛校心の醸成を目的に、校歌で詠われている二上山に登ってみようという江端理事長の提案から始まり、今回で16回を数えます。

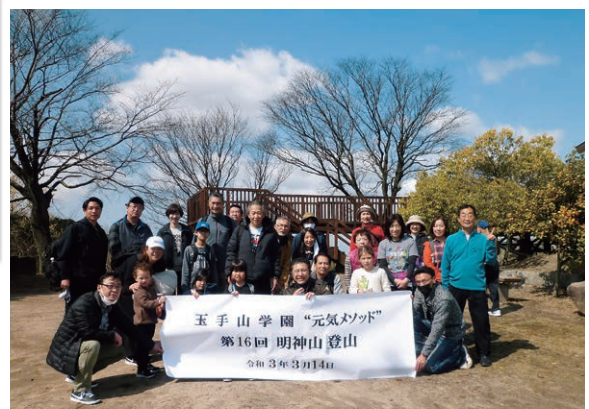
今回は、3月14日(日)に「二上山登山」～明神山登山Again!として実施し、コロナ禍にもかかわらず、下は3歳から上は69歳まで総勢25名の方に参加していただきました。

明神山は、奈良県王寺町の市街地から舗装された山道2キロ弱を上ること約40分で標高273メートルの山頂に辿り着くハイキングコースです。山頂にある展望デッキからは、西に大阪平野、北東に東大寺や興福寺を見渡す360度の絶景が広がり、約20キロ離れた大阪のあべのハルカスまで見渡せます。また5つの世界遺産「古都奈良の文化財」「法隆寺」「百舌鳥古市古墳群」「比叡山」「紀伊山地の霊場と参詣道」を眺められる本当に贅沢な場所です。

町は若い人たちを引きつける方法にも知恵を絞っています。カップルが鐘を鳴らす「誓いのテラス」は、地元の高校生や短大生の力を借りてデザインされ、今ではロマンチックにプロポーズできる場所として「恋人の聖地」と評判になっているそうです。

当日は天候にも恵まれ、江端理事長のご挨拶から始まり、しっかり準備運動もして、気持ちのいいハイキングを楽しむことができました。初参加の人たちとも色々お話をすることができ、参加した子どもたちの笑い声に癒され、本当に楽しいひと時を過ごしました。終わったあとに、皆さんから笑顔で「楽しかったです、ありがとう」といわれることが、とても嬉しいです。

二上山登山は、年2回実施しています。最近、タイトルの二上山からも少し離れ、登山というより二上山を眺められるハイキングコースを選んでいきますので、どなたでも気軽に参加していただけたと思います。次回からも皆さんに喜んでいただける企画をしていきたいと思っておりますので一度参加してみてください。





Tama Caféの挑戦

～ 心もおなかもいっぱいになる食堂 ～

詳しくは→
Tama Caféの
Instagramへ



法人本部 経営企画室 江端 万純



学園本館1・2Fの「Tama Café」では、学生・生徒・教職員によるワーキングチームが「食」の改善に取り組んでいます。

今回は新メニューの「油そば」をご紹介します! 「油そば」は汁なしの「混ぜラーメン」です。実はラーメンよりヘルシーで、がっつりでもさっぱりなクセになる味です。油そばの残ったタレでいただく「混ぜご飯」と一品の小鉢おかず付き「油そば定食」は特に人気です。「Tama Café」では初の2玉追加も可能で、おなかいっぱい食べたい方にもおすすめです。

他にも、「TAMA LUNCH(日替わり定食)」「ヘルシー元気プレートランチ(メインが日替わりのお惣菜プレート)」、人気の「からポテ」、特製スイーツ等豊富なメニューをご用意しています。

是非「Tama Café」の食事でおなかもいっぱいになってください!



新TAMAグッズ!

「夢と志が育つ水」「TAMAせんべい」

法人本部 経営企画室 江端 万純

玉手山学園は、TAMAグッズとして学園オリジナルの雑貨(タオル2種・エコバッグ)文具(ボールペン6種・USB・クリアファイル3種)食品(Tamaあられ・TAMA BREAK)を製作しています。この度、新商品として2つの商品を販売開始します。



- ①学園オリジナル
ミネラルウォーター
「夢と志が育つ水」
100円(税込)

学園理念の「夢と志」をしっかりと感じられる、パワー溢れるミネラルウォーターです! ラベルは「学園グッズワーキングチーム」が作成しました。



- ②「TAMAせんべい」
・2枚入り100円(税込)
・18枚入り箱1000円(税込)

創業明治6年の亀井堂総本店の瓦せんべいです。印字された学園の理念を噛みしめ、行動にしてほしいという思いを込めました。学園オリジナルの包装紙を使用した18枚入り箱もご用意していますので、是非ご利用ください。

TAMAグッズは、Tama Café(学園本館1階)・丸善キャンパスショップ(大学本館1階)にて購入可能です。
TAMAグッズと共に学園生活を過ごしてみませんか?



Tamaしか勝たん 😊

学園でのベストショット! 投稿募集!!

法人本部 総務部 松井愛

学生・教職員の皆さまの 日々の素敵なワンシーン投稿を募集いたします!
学園広報に載せたい写真を7月末までにInstagramに投稿してください♪
掲載された方には、景品の贈呈も検討中?!

【応募方法】

学園内で撮影した写真に

「Webクラブ(@fukkanjokoho)」をタグ付けて投稿!

良ければ一言コメントもつけてください♪

※個人が特定できる写真は、本人の許可が必要です。



「ゆめひろば」

#福科大

#bestshot

#アオハル

#学生の日常



@fukkanjokoho

面白いタグをたくさんつけてね!

#Tamaしか勝たん #bestshot

#3150 #福科大 #関女

#tkmk #きゅんです

#私のお気に入り #fukka越しの世界

#玉手と私のアオハル etc...



【写真の選定・掲載について】

Webクラブへのタグ付けから、ご投稿写真を拝見し、担当(松井)よりご連絡させていただきます!

許可いただいたお写真は次号の学園広報に掲載!お楽しみに♪

すきぴ

エモい

かあたん

やばみ

キュンです

たくさんの素敵なお投稿をお待ちしております!



「放課後」 Tさん



バレー部仲間さん



「玉手山トトロ」



#SW国試
#猛勉強



「学園2号館から小松山を望む」
匿名希望さん



学園公式「福科大・関女Webクラブ」クラブ員を募集!

皆さんの「魅力」や「学生生活」について

クラブのTwitterやInstagramで発信してください♪

写真、動画、イラスト、編集やコピーライトなど、興味ある方をお待ちしております!

誰もが発信できるこの時代で、より素敵な発信を一緒に目指しませんか?

詳細は広報室(大学本館2階)辻村・阪田まで!

Instagram
@fukkanjokoho



Twitter
@fukkanjokoho



FRONT SQUARE

～愛称 ゆめひろば～

法人本部 施設部 田堀 富造

新校舎(学園2号館)の隣(短大1号館校舎解体跡地)に学園の新たな顔、「FRONT SQUARE」が5月6日(木)にオープンしました！学園の皆さんや地域の方が集い、利用できる人工芝とテラス席が特徴の緑溢れる空間です。

～FRONT SQUAREのこだわり～

- ①春になると原川沿いの満開の桜が楽しめるリラックスゾーンの「SAKURAデッキ」
- ②開閉式のテント付きパーゴラの下にはソファタイプのベンチ・テーブル、そしてシンボルツリーであるヤシの木を囲むチェアがある憩いの「GREENプラザ」
- ③～TAMATEYAMA GAKUEN～、～Dreams & Wills(夢と志)～と彫り込まれた写真映えスポット「TAMAベンチ」と人工芝の「TURFテラス」

「FRONT SQUARE」で是非楽しい憩いの時間をお過ごしください！



TAMAベンチ



SAKURAデッキ



GREENプラザ



学園広報編集委員会

委員長 湯川 雅紀 (大学教育学部) 古橋 正則 (高等学校) 與原 真弓 (法人本部)
委員 横山 学 (大学事務局) 稲垣 晃子 (幼稚園) 松井 愛 (法人本部)
辻村 匡志 (大学事務局) 植田 陽 (法人本部)